

第2期スポーツ推進計画（素案）に対する県民意見（パブリックコメント）の結果

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 （素案）本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
1	5	9	SDGs ロゴ	SDGsロゴの説明等の追記	SDGsロゴの説明が必要と考えます。	【意見を踏まえ追記】 SDGsについて説明を追記しました。
2	7	28	「スポーツコネベンション」	「スポーツコンベンション」	誤字と思われるため	【意見を踏まえ修正】 意見を踏まえ修正しました。
3	16	21	今後重点的に強化すべき産業分野の検討について	どの取り組みにしても県と自治体の温度差は積年の課題であるため、計画立案前の話し合いの土俵に市町村職員も参画させる運用だと事業の精度・確度があがるので改善してほしい	左記の通り。	【回答】 本スポーツ推進計画の策定、新規事業の創設など、県としては市町村の意見を踏まえる運用を行っているところです。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
4	17		第3章 沖縄県が目指す姿	<p>1. スポーツ振興課をキャンプ・合宿地の拠点が多い名護又は本部町へ移転。スポーツ愛好者じゃない職員が来ても、スポーツしたくなる環境で仕事をすれば感性も豊かになるし現場にも近くて実現性の高い事業ができる。</p> <p>2. その上で、経済産業省主管のナショナルトレーニングセンターを誘致し、実現したらそのテナントにスポーツ振興課が入居する。 候補地：桃原飛行場跡</p>	左記の通り。	【回答】 ご意見として承らせて頂きます。
5	20		第4章 施策と具体的な取り組み	<p>1. 運動公園の指定管理者（特に県総合運動公園）は、県庁が定めた利用基準よりハードルが高くして新規利用の参入障壁になっている</p> <p>2. 改善点として 指定管理者を決めるときは、新規参入をどれだけ受け入れたかの評価軸を追加箱根駅伝シード校の合宿やレースを誘致しやすくするため、記録の出やすい日陰多い周回コース5km（道幅10m以上）を整備する</p>	左記の通り。	【回答】 ご意見として承らせて頂きます。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
6	20		施策1「県民等が主体的に参画するスポーツ環境の整備」	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家事や育児による時間の拘束→運動時間確保の難しさ ・夜間でも安心して運動できる場所がない（ライフスタイルの多様化） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰が家事をするの？ ・誰が子供の面倒を見るの？ ・落ち着いた時間に運動したいけど危険だなあ。 <p>【解決案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加できる形 ・食事ができたり夕食の手間が省けるなど家事の一部の支援 ・運動中に子どもを預ける施設と連携 ・ライフスタイルの多様化に応じた、「いつでも安心して運動ができる環境づくり」 		<p>【回答】</p> <p>ご意見として承らせて頂きます。</p>
7			施策1「県民等が主体的に参画するスポーツ環境の整備」	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動、スポーツが嫌い ・機会がない ・面倒だ ・暑い（日差しが強い） ・カタビが多く、運動を予定していても諦める ・お金を払ってまでしんどいことをやりたくない <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の意識改革 <p>【解決案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングコースの設置（風よけ、雨よけ、雨天も地面が滑らない） ・出会いの場や憩いの場になるような、居心地の良い場所作り ・運道をする事で何か特典が受けられる（例えば県民割のような形） <p>“根っからの運動嫌いをトキメカす” ためにはどうすればいいか。運動はやる気にならないと動けない。それぞれの「ヤル気スイッチを押せるような、いろんな引き出しを各分野に置いておく必要性。</p>		<p>【回答】</p> <p>ご意見として承らせて頂きます。</p>

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
8	21	7	「ハンディキャップ」	「ハンディキャップ」	誤字と思われるため	【意見を踏まえ修正】 意見を踏まえ修正しました。
9	22 29		施策1-1「スポーツ参画人口の 拡大とスポーツを通じた健康増 進・生きがいづくり」 施策2-1「県民の競技力向上・ スポーツ活動の推進」	これからの社会的変化、国内のマ スターズ大会の活性状況を考慮す れば、マスターズスポーツの活動 促進やイベントの開催などの視 点、導入が必要なのではないかと 考えます。	左記の通り。	【回答】 県では、障害の有無や年齢、性 別、国籍等を問わず生涯スポーツ を推進しているところです。 国内では、マスターズスポーツ全 国大会が行われており、県内でも 県予選大会が開催され、各競技団 体が行っています。 マスターズスポーツにおけるイベ ント誘致・開催に向けても検討を 進めてまいります。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理由等	県の考え方
10	25		施策1-2「スポーツを通じた共生社会の推進」	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のスポーツ・レクリエーション参加の促進→ 高齢者だけでなく子供から全ての年代で一緒になって楽しめる ・多様性を含め、男女のカテゴリーを設けず協力し合っってスポーツを楽しく参加できるもの 	左記のとおり	【回答】 ご意見として承らせて頂きます。
11	26	1	1-2-② ライフステージの変化や性別に関わらないスポーツ振興	<p>運動する場所はあるが、近接した場所では予約等が取れず離れた場所まで移動しないと運動をできないために断念している方もいるのではないかと。</p> <p>例えば、那覇市周辺の施設では毎晩予約が殺到しているのに対し、中部方面では空きがあるが、中部方面までの移動等も考慮しないため運動できないなど。</p> <p>その地域の人工等も考慮し、施設の拡大等も検討していかなければならないと思う。</p>	左記のとおり	【回答】 地域住民のためのスポーツ環境の整備は市町村の役割であると考えています。 県としては、市町村を跨ぐ施設利用（施設の有効利用）の促進を図りたいと考えております。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
12	29		施策2-1「県民の競技力向上・スポーツ活動の推進」	<p>※以下の内容は私が陸上競技（長距離）の指導者を目指す者であるため、陸上競技に偏った内容になる。</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生から社会人までの一貫した指導体制がない ・そもそも長距離に特化したクラブチームが少ない ・指導者が少ない・球技種目に偏る傾向が多い ・全国高校駅伝での北山高校の活躍（県高校記録続出） <p>【解決案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北山高校駅伝部の更なる強化・新規大会の開設・箱根駅伝強豪校や全国高校駅伝強豪校、実業団の合宿誘致 ・強豪校だけでなく、全国から「合宿の聖地」として呼ばれる場所にする→ 実際、本土より北山高校から学びを得るために足を運んだり、アドバイスを求める声が多数。 ・北山高校とともに、将来の選手の育成を行うシステムを作る（北部地域に）→ より近くで県内トップレベルの選手を見ることで、子供たちに夢を持たせる ・様々な分野において、専門知識を持った指導者の育成と配置により、長い目で見た育成を行う→ 優秀な指導者を講師として招くことも大切だが、県内における指導に関わる者が学びを得る機会を多く設ける→ 資格取得の推奨と資金面での援助がいただけるとなお助かる ・指導者だけでなくアスリート自身も学べる機会の提供 <p>【展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい頃から、じっくりと育成ができることで基礎がしっかり身につく ・「全国大会」で戦う選手の輩出 ・オリンピック選手の輩出 ・正しい知識を持って育てることで、息の長い選手が増える ・全国都道府県駅伝や全国高校駅伝での上位入賞常連チームになる可能性 ・子ども自身が自分自身の体を知ること、自己管理能力や自立心を育てる 		<p>【回答】</p> <p>ご意見として承らせて頂きます。</p>

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
13	30	2	国体正式種目 41競技の競技団体への支援	「種目 41」の取り消し線の削除、若しくは、取り消し線の文字ごと削除	取り消し線がある文字があるが消し忘れなのか確認したいです。	【意見を踏まえ修正】 意見を踏まえ修正しました。
14	30	2	国体正式競技の競技団体への支援	競技団体への支援も大事だが、国体選手本人へ支援等もできないか。 国体選手になっても県からのバックアップが特に感じられない。 競技団体からも、そして県からも支援等もらえれば競技力向上及び順位向上に繋がると考える。 各国体選手ヘトレーニング会等の開催などを行えばコミュニケーション等も増え、相乗効果が生まれると思う。	左記の通り。	【回答】 国体正式競技団体については、毎年、国民体育大会選手強化費を補助しております。また、国体の派遣については県スポーツ強化を通じて、選手・監督の旅費や宿泊料を支援しているところです。
15	30	28	競技団体及び中体連・高体連と連携した少年種別の継続した強化支援	中体連・高体連ともに独自のルールがあったりする。協会等が定めているルールに合わせていただきたい。 また、遠征等があるのに出席扱いにしない、授業等を優先にするなど、学校によって対応がバラバラである。 統一してもらえるよう周知していただき、ジュニア選手の育成に学校から巻き込んでいただきたい。	左記の通り。	【回答】 学校部活動に関しては、教育庁の所管であるため、御意見を共有させていただきます。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
16	31	1	2-1-③ スポーツ活動の推進	オリンピック、パラリンピックに出場した選手だけに顕彰するだけではなく、オリンピック種目でない競技も顕彰すべきでないか。世間に知られていない競技もあり、その競技の日本代表選手になった県出身選手もいると思われる。あまり知られていない競技も県からどんどん発信して世間に知らせていくことで、各競技に影響を与え競技力向上に繋がるのではないか。	左記の通り。	【回答】 沖縄県スポーツ協会表彰式において、オリンピック・世界選手権に日本代表として出場、全国規模大会で優勝、国際大会3位以内の選手に対して、優秀競技者賞を授与しているところです。
17	34	13	老朽化施設の計画的な改修・修繕	改修、修繕する際に各競技団体に修繕方法等について意見等を聞いていただきたい。 ただ補修されていたりすることがあり、逆に怪我をする恐れやプレーに支障が出るような場合があるので、調整を行い補修等行っていただきたい。	左記の通り。	【回答】 県有スポーツ施設は、全国大会の県予選大会や九州大会の会場となることから、公認基準を満たす必要があり、その改修・修繕を行う際には、競技団体や運営管理者、施設改修アドバイザーの意見を伺い、実施しているところです。
18	36		施策1「スポーツコンベンションの推進とスポーツ交流拠点の形成」	【現状】 ・「暑い」「合宿費が高そう」「遠い」のイメージが強く、合宿地として選ばれにくい ・「もしもの時の病院」「治療院が無さそう」等のイメージ 【解決策】 ・沖縄は合宿地として非常に恵まれているというイメージを全国に発信する（沖縄合宿における最大のメリットを強く発信）→ 合宿プランの提供や受け入れ体制の整備（より多くの飲食店や宿との連携） ・「様々な分野における病院、困った時に連携した素早い対応ができる」という安心感の構築		【回答】 ご意見として承らせて頂きます。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理由等	県の考え方
19	40	1	施策1-2「スポーツツーリズムの推進」	<p>沖縄のビーチをもっと利用したスポーツの推進はできないか。ビーチスポーツが発展してきている中、沖縄は抜群の環境であると考えます。</p> <p>また、アジアビーチゲームズやワールドビーチゲームズなど2年に1度行われる大会もあり、日本での開催に向けてジャパンビーチゲームズで取り組んでいる。</p> <p>もし沖縄県で開催することができれば、沖縄県のビーチや各観光施設を日本国内のみならず、世界中から観光客等の誘致が期待できる。</p>	左記の通り。	<p>【回答】</p> <p>具体的な取り組みに「沖縄の自然環境や地理的優位性を活かしたスポーツの推進」を掲げているように、海、ビーチといった沖縄の強みを生かしたスポーツツーリズムの推進は重要であると考えております。</p> <p>今後、県においては国際競技大会等の誘致・開催を進めていくこととしており、様々な分野の大会を視野に入れていきたいと考えております。</p>
20	40	21	施策1-2「スポーツツーリズムの推進」	<p>モータースポーツツーリズムを新たに取り組みに取り入れて欲しい。</p> <p>自動車社会の沖縄県においてモータースポーツの分野でようやく沖縄から羽ばたき国内外で注目され活躍する選手が生まれ初めていると同時に、行政とモータースポーツ競技団体が協力しモータースポーツイベントを開催、2日間で4万8千人の入場者数を記録し県内外で沖縄のモータースポーツがさらに注目されています。</p>	<p>モータースポーツは自動車という大きな道具を使う特殊性を持つスポーツの為、関連企業も多く多岐にわたることから地域産業としての発展性を期待される。</p> <p>大手自動車メーカーも沖縄での競技会開催の計画もあり観光資源としても可能性を秘めている。</p> <p>他のスポーツ同様にシーズンオフに合わせて年末から春先にかけて県外プロ選手のキャンプ地としての活用がみられることから、県内スポーツ施設などの有効活用に結び付け沖縄に訪れた満足度アップをはかることにより更なる利用者増進につながると考えます。</p> <p>モータースポーツを通じて若者の夢を夢で終わらせない育成プログラムと新たな沖縄のスポーツ創生の一つになる可能性を秘めていると確信しております。</p>	<p>【意見を踏まえ追記】</p> <p>また、ヨガやSUP、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でも注目されたアーバンスポーツ、県内外で注目を集めるモータースポーツなど、様々なアクティビティを目的とする誘客を促進します。</p>

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
21	40	30	施策 1-2「スポーツツーリズムの推進」	沖縄の自然環境や地理的優位性を活かしたスポーツの推進についてですが、ツーリズムやイベント開催に伴って、自然環境を活用するだけでなく自然環境保護や環境保全など環境整備の活動をあわせて実施すると持続可能なスポーツ活動、スポーツイベントの開催につながるものと考えます。「スポーツ×自然環境」「スポーツ×環境保全」などにも取り組まれては、いかがでしょうか？	左記の通り。	【回答】 「沖縄の自然環境や地理的優位性を活かしたスポーツの推進」する中で持続活動なスポーツ活動は重要なものと考えます。 【意見を踏まえ追記】 <u>また、沖縄の自然環境等を生かすにあたっては、環境保全など持続可能な開発目標（SDGs）を絶えず意識して、スポーツの推進に取り組めます。</u>
22	41	22	「各種媒体、メディア、web 等を多岐に活用し、」	「、」の下線の削除	下線があるが消し忘れなのか確認したいです。	【意見を踏まえ修正】 意見を踏まえ修正しました。
23	43	8	「FC 琉球や琉球ゴールデンキングス、琉球コラソン、琉球アスティーダ」	記載しているプロスポーツチームの選定理由が知りたい。	左記の通り。	【回答】 一般的に県内を代表するスポーツチームと認識しております。
24	46	1	施策 2-1「スポーツ関連産業の創出」② スポーツ関連人材の育成	本県におけるスポーツ関連産業の創出、展開を図るうえで人材育成は最も必要な事項であると考えます。ぜひとも推進していただきたいと思えます。	左記の通り。	【回答】 本県におけるスポーツ産業の市場規模拡大等に向けては人材の育成が重要な課題であると認識しております。関係機関等と連携の上、人材の育成に向けて取り組んでまいります。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
25	48	5	目標値（令和8年度）88,586人	目標値が現状維持の理由が知りたい。	左記の通り。	<p>【回答】 新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだスポーツコンベンション参加者数を新型コロナウイルス感染前の水準に戻すことを目標としています。</p> <p>【意見を踏まえ追記】 <u>新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだスポーツコンベンション参加者数を新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻すことを目標とする。</u></p>
26	48	5	施策3の成果指標	目標値（令和8年度）が現状値と一緒にになっているがその理由を書いた方が良くはないか。	左記の通り。	<p>【回答】 新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだスポーツコンベンション参加者数を新型コロナウイルス感染前の水準に戻すことを目標としています。</p> <p>【意見を踏まえ追記】 <u>新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだスポーツコンベンション参加者数を新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻すことを目標とする。</u></p>

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
27			自由意見	日本国内、世界で活動する県出身選手のスポンサー等の募集を県で行えないか。 経済的な理由でスポーツをできなくなっている人がいると思うため、県のサポートだけでなく、企業等からサポートしていただくことによって、県のスポーツ振興に大きく寄与すると考える。	左記の通り。	【回答】 県では、トップアスリートへの奨励金制度において、国際大会等で活躍する選手に対して、補助しているところです。 県としては、県内企業が積極的に選手や競技団体のスポンサーになることは望ましいことだと考えておりますので、引き続き、機運の醸成に努めてまいります。
28			自由意見	ジュニアの育成について、県外選手との交流を増やすよう検討していただきたい。 離島県と言うこともあり、県外選手より経験が少ないことから、ジュニアの時期から色々な選手とプレーすることにより沖縄県の強化に繋がると思う。	左記の通り。	【回答】 各競技団体が主体的に取り組む強化試合等の支援に努めているところです。
29			自由意見	国体の順位向上のため、県出身者へ国体参加の依頼等はいできないか。実力のある選手でも国体に参加しない選手はいると思われる。各競技団体から行っていると思うが、県からも依頼することで選手の国体参加へ検討の余地は広がると思われる。	左記の通り。	【回答】 県外で活躍している県出身の有力選手に対して、沖縄県のふるさと選手として出場できるよう、積極的に国民体育大会ふるさと選手制度活用促進事業に取り組んでいるところです。

番号	頁	行	第2期スポーツ推進計画 (素案) 本文	パブリックコメント	理 由 等	県の考え方
30			自由意見	<p>公共の施設（モノレール駅交通広場等）でのスケボー少年の迷惑行為に関する苦情が寄せられています。</p> <p>スケボーを楽しむ場所が少ないことにも原因があるかもしれません。</p> <p>彼らの居場所（スケボーパークなど）をもっと創出できないかと考えます。</p>	左記の通り。	<p>【回答】</p> <p>スケートボード場等は、市町村の公園整備等により検討がなされるものと考えおり、各自治体の取組は進んでいるものと理解しています。</p>